

令和5年度 第2回学校関係者評価委員会 会議録

日時	令和5年11月8日(水) 18:50~19:45		
開催場所	専門学校 富士リハビリテーション大学校 101教室		
出席者	(1) 委員 (出席2名、欠席1名)		
	氏名	所属等	選出区分
	廣瀬 真人	富士整形外科病院 理学療法士/診療支援部門統括副部長	業界関係者
	澤田 和也	湖山リハビリテーション病院 作業療法士/事務長	業界関係者
	※欠席：森 雄司 (卒業生代表、静岡医療センター)		
	(2) 学校 (出席6名)		
	氏名	所属等	
	内田 成男	専門学校 富士リハビリテーション大学校 学校長	—
	堀池 英彦	専門学校 富士リハビリテーション大学校 事務長	—
	市村 真樹	専門学校 富士リハビリテーション大学校 学生担当課長	
植田 英則	専門学校 富士リハビリテーション大学校 理学療法学科 学科長	—	
岡本 博行	専門学校 富士リハビリテーション大学校 作業療法学科 学科長	—	
宮下 正好	専門学校 富士リハビリテーション大学校 教務部長	—	

1 学校長挨拶

2 前回議事録確認

3 2023年度重点目標の改善計画進捗状況

- 非常勤講師との連携体制の強化
 - 非常勤講師用の「学内報」作成しを開始した。年度内にあと1~2回発行を予定。
- 同窓会との連携強化
 - 同窓会の役員の交替が進んでいない状況。同窓会自体が稼働出来ていない状況なので、連携は進んでいない。
- 富士市との包括連携協定に向けた取り組み
 - 7月11日 富士市企画課と包括連携協定にむけての打合せ
 - 7月12日「富士市SDGs未来都市行動宣言」(富士市HP掲載済み)
 - 包括連携に関する協定書の確認
連携協力事項：(1)知的資源、人的資源及び物的資源の相互活用に関すること
(2)福祉・保健の充実に関すること (3)子育て支援に関すること

(4)健康づくりに関すること (5)教育、人材に関すること

(6)その他目的を達成するため、相互の連携及び協力が必要と認められる事項に関すること

- ・ 11月14日 連携協定締結式に関して富士市企画課と打合せ
- ・ 12月22日 連携協定締結式を本校で開催予定

4 意見交換・質疑応答

(1) 在籍、就職の状況

- ・ 理学療法学科：在籍 159名（在籍率 99.4%）、就職内定 21名／35名
- ・ 作業療法学科：在籍 124名（在籍率 77.5%）、就職内定 14名／24名

(2) 同窓会との連携について

- ・ 若手には同窓会や県士会などに対する関心が薄い印象があり、活動が難しい。
- ・ 同窓会の事業として、研修やセミナーなどを行う印象があるがどういった活動をしていったら良いのか。
- ・ OSCEの模擬患者、その他学校の活動に協力してもらおうと継続性があるのでは。
- ・ 卒業生と連絡がつかなくなっていることも多い。
- ・ 同窓会から学内報などを継続して送ってくる学校もある。

(3) その他

- ・ 就職について、県外の規模の大きい施設の求人が県内の施設よりも速い。
- ・ 今年は県外への就職が例年よりも多い。
- ・ 4年制になって就職活動に早くとりかかることができた。

5 次年度について

(1) 次年度委員について：廣瀬委員、澤田委員に留任いただくこととなった。

(2) 次年度の日程について 令和6年5月15日(水)、11月6日(水) 19:00～

6 その他

特になし